

# avancer 「アヴァンセ」

令和6年度・第5号

令和6年9月吉日 所長 海老澤政昭

令和6年8月8日（木）宮崎県において、マグニチュード7.1、震度6弱の地震があり、気象庁は南海トラフ地震の想定震源域で大規模地震が発生する可能性がふだんと比べて高まっているとして「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を発表しました。

南海トラフ巨大地震は、九州の日向灘から静岡県の駿河湾にかけてのプレート境界で発生する巨大地震です。静岡県にかかわる地震では、1707年10月4日の宝永地震（推定マグニチュード8.4～8.7）があります。地震の震源は「遠州灘沖から紀伊半島沖」ということで、大津波が各地を襲っています。今の高知県須崎市では「遡上高約18mに達した。」そうです。そして、約50日後に富士山大噴火が起きています。（11月23日）最も被害が大きかったのは須走村（現・静岡県小山町）で、全戸数75戸が倒壊ないしは焼失し、一瞬にして全村壊滅という状況であったそうです。私の年齢では、富士山は「死火山」と教えられましたが、現在は「休火山」と位置付けられています。

ごうでいんぐは地理的には岩盤の上に立っており、地震にはそれなりの強度があると思います。近くに川もなく、近隣の神戸地区まちづくりセンターの海拔は147.2mのため、大津波の被害想定区域でもありません。が、しかし、富士山噴火の際には、第3次避難対象エリアに位置します。このエリアは、溶岩流が3時間～24時間程度で到達する可能性があるエリアになります。ちなみに避難場所は富士中学校です。

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）は解除されましたが、事業所も含め、防災意識の再認識及び対策等再チェックを行ない、慌てないようにしていきましょう。

## 毎年恒例！夏の合同草取りをおこないました。

8月6日に、B型就労、生活介護、放課後デイサービスの3部門による合同草取りを実施しました。ゴウディングの3本柱である「労働」に対する意欲向上と、達成感を高めることが目的です。また、たくさんの仲間たちと協力して作業することで、他の仲間たちを意識することにもつながります。

午前中の15分間という短い時間ではありましたが、スタートの合図で一斉に持ち場に移動し、集中して草取りを行いました。暑い中、みんなよくがんばりました。

作業終了後には、所長から差し入れのアイスが！！うれしいご褒美に、自然と仲間から拍手と歓声が湧き上がりました。火照った体が一気にクールダウン。冷たくておいし〜。体験したからこそ味わえる、感情、感覚がありますね。夏の合同草取り、一体感を得られる取り組みとして、今後も継続していきたいと思えます。



ペットボトル等のご寄付  
ありがとうございました

就労 B 型よりお願いしておりましたペットボトルや空き容器、多くの皆様方よりご寄付をいただき誠にありがとうございました！思いもよらずたくさん集めることができましたので、この時点で終了したいと思えます。ありがとうございました。